

令和8年2月吉日

PTA 会員の皆さま

駒の学び舎
世田谷区立駒沢中学校
PTA 会長 松島 亜希

令和7年度 第3回運営委員会報告

【令和8年1月15日開催】

1. 会長あいさつ

本日はご多用の中、運営委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

昨年は皆様が、それぞれご家庭やお仕事を抱える中で、時間や労力を割き、様々な役割を引き受けてくださったおかげで、各行事を滞りなく実施することができました。心より感謝申し上げます。

三学期を迎え、本年度のPTA活動も残り3か月となりました。来年度への引継ぎ等も見据え、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

2. 副校長先生あいさつ

校長不在でご心配お掛けしております。現状お伝えできることも限られており、申し訳ありません。校長がいないことによって、何か子どもたちに影響が出ないか、職員もフォローするよう努めています。何かあればお知らせください。

また、この会議も校長が欠席ということで、学校としての判断や決定はしかねます。色々ご意見いただいたことは、来年度以降につなげていきたいと思っております。

3. 各委員からの活動報告、議案、連絡事項

活動報告については、別紙を参照ください。

1) 学級委員

今週土曜に単P研修という名目で「これからのPTA活動を考えよう！」をテーマに話す会を設けます。学級委員を中心とした小規模な会を想定していますが、ご興味あればご参加ください。

2) 選考委員

去年11月14日に決定した次年度役員の承認を、後期PTA総会のすぐ後の配信で行います。承認後、役員決定の文書を作成し、活動を終える予定です。

3) 文化部委員

新規報告はありません。

4) 広報部委員

12月上旬に広報誌を発行済みです。予算の都合により、委員の作業負担が大きかったことを共有します。

5) 校外生活部委員

新規報告はありません。

4. 連絡事項、議事

【連絡事項】

1) 総会と今後の予定について

後期 PTA 総会は3月に書面開催を予定しています。

各委員会の委員長・副委員長におかれましては、令和8年度に開催される合同委員会にて、委員長・副委員長選出の司会進行、新委員長への引継ぎをお願いいたします。

また、1、2年生の学級委員につきましては、令和8年度に開催される保護者会後の委員決めの司会をお願いいたします。日程は決まり次第、メール等にて連絡いたします。

ご協力よろしくをお願いいたします。

2) 若竹祭（展示）での見守りの協力依頼について

内藤先生より、若竹祭（展示）での見守りの協力依頼がありました（期間：2月3日～2月9日の平日5日間）。防犯のため、昨年度までは学校支援コーディネーターさんや手の空いている教員で巡回していましたが、今年度からはPTAにも「可能な方が可能な範囲で」の協力を依頼され、PTAも展示場所を巡回いたします。

PTA 役員のほか、各委員会にもご協力をお願いし、20名の方にご協力いただくことになっています。お手伝いいただける方はご協力ありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、来年度からは「若竹祭（展示）係」の募集を予定しています。本件は来年度の役員の方々に引継ぎさせていただきます。

3) 活動費交通費精算について

本日、運営委員会終了後に活動費、交通費の精算を行います。第2回運営委員会でお知らせしたとおり、支払いは1月31日までに完了するようにご協力をお願いいたします。

本日精算が間に合わない委員会につきましては個別に対応しますので、会計までお知らせください。

【議事】

1) スクール保険のコース変更について

現状

- スクール保険は、教育活動に伴う賠償問題から生徒・学校を守る保険
- 駒沢中学校 PTA では、
 - 2010年6月より：賠償限度額 1 事故 1 千万円コース
 - 2013年6月より：賠償限度額 1 事故 1 億円コースに加入してきた。
- 次年度契約更新時より、1 億円コースの保険料が値上げされ、生徒 1 人あたり 430 円 → 660 円（230 円増額）となる

提案内容

- 契約コースを以下のとおり変更する。
 - 現在：賠償限度額 1 事故 1 億円コース
 - 次回：賠償限度額 1 事故 1 千万円コース

提案理由

- 保険料は生徒数で算定され、PTA 加入率が下がっても減額されない。
- PTA 加入率の低下により、PTA 会費収入は減少傾向。
- 生徒数 300 人の場合、年間約 69,000 円の負担増となる。
- 取扱校の 9 割以上が 1 千万円コースに加入しており、主流となっている。

- 1千万円コースは生徒1人あたりの保険料が30円増額（350円→380円）で、1億円コースに比べて保険料の上昇幅が小さく、両コースの差額が拡大しているため、費用対効果の観点からプランの見直しが必要。

⇒⇒ 次回契約更新時の契約コースは「賠償限度額1事故1千万円コース」（生徒1人あたり380円）で承認されました。

2) 来年度の広報部の予算について

現状

- PTA会費収入が減少傾向にある中、今年度は予算5万円で広報誌1号を発行した。
- 委員内に編集・デザイン経験者が不在で、外注もできず、委員の負担が大きい中で作成された。
- 物価上昇の影響により、用紙代・印刷代が高騰している。

提案内容

- 来年度の広報部予算を5万円→7万円（2万円増額）とする。

補足

- 令和5年度にも同様の状況があり、年度途中で2万円の増額を行った実績がある。
- 委員が安心して広報誌を発行できる環境整備が必要。
- 新年度に見積もり取得後、不足が判明した場合は役員へ相談できる形で引き継ぐ。

その他、広報誌に関する検討

- 先生紹介という内容からすると、年度のもっと早い段階で発行できないか？
→ 先生からのアンケート回収に時間を要するため、発行時期の早期化は困難（広報）
- コストを抑えるために広報誌をWeb公開する方法やPDFをすぐメール配信する方法もあるのでは？
→ 先生の個人情報の観点からWeb公開することは避けたい。（副校長）

⇒⇒ 広報部予算の増額は承認されました。

3) 文化部および家庭教育学級の存続検討について

A) 検討のきっかけ（文化部委員からの意見）

文化部委員より、家庭教育学級の開催を終えて、次のような意見が寄せられました。

- 委員が協力して開催することはできたが、一般参加者が非常に少なかった。
- 「全員参加」と周知したものの、実際の参加人数は少なかった。
- 委員の負担の大きさに比べ、開催の意義を十分に感じられなかった。
- 働く保護者が多く、委員としての活動自体が難しいと感じる。
- 家庭教育学級を開催しない場合は補助金を受け取らず、世田谷区において別の形で子どもたちのために活用されることを望む。
- こうした状況を踏まえ、文化部および家庭教育学級の存続について検討してほしい。
- 文化部委員の中から、文化部の廃止を希望する意見も出された。

B) 会則上の位置づけとこれまでの経緯

- 文化部は、PTA会則第13条に基づく事業部であり、「会員相互の教養をたかめ、親睦をはかる」ことを目的として設置されています。
- これは、会則第4条に定める「会員相互の親睦と、教養の向上」を具体的に担う役割に該当します。

家庭教育学級は、こうした目的を具体化する取り組みの一つとして、これまで文化部の主な活動として実施されてきましたが、教育委員会等から実施を求められているものではなく、開催していない学校もあります。

C) 過去の議論と現在の状況

令和5年度第3回運営委員会においても、「時代のニーズに合わせて、委員の仕事内容や係のあり方など、抜本的な改正が必要かもしれません。」との意見が出されており、組織や活動の在り方についての課題意識は、これまでも共有されてきました。

また現在は、

- PTA加入家庭数の減少
- 保護者の就労状況の変化

といった環境の変化により、会則制定当時と現在とでは、PTAを取り巻く状況や活動の前提が変化しています。

D) 本日の検討の目的

文化部や家庭教育学級を直ちに実施・廃止することを決める場ではなく、来年度以降の基本的な方向性を、運営委員会として整理・決定することを目的としています。

決定された方針に基づき、今後、会則改正案の作成や総会での承認など、正式な手続きを進めていくこととなります。

E) 検討案

案①：文化部を事業部としては残すが、家庭教育学級は実施しない。

- 文化部委員の新規募集を停止する。
- 活動を休止する形となるため、会則第13条および第14条の改正が必要。

案②：文化部の廃止

- 会則第13条の改正が必要。
- 運営委員会での協議後、総会の議決をもって正式に決定。
- 会則第4条の「親睦・教養の向上」という目的自体がなくなるものではない。

案③：その他の代替案で良いものがあれば。

F) 検討内容

上記議事の説明後、下記のような意見が出されました。

- 家庭教育学級はやめていいのではないか。家庭教育学級をやめた場合に文化部を残す意味はあるのか。
⇒家庭教育学級については、昨年度もなくす提案が出ていた。校長ともなくすことについての検討が必要だという話をしている。ただ、文化部については、来年度、あった方が良かったという意見が出る可能性もあり、いきなりなくすのではなく、どちらにも対応できるようにしておいた方がいいのではないか。（副校長）
- 家庭教育学級を廃止し、前述の若竹祭（展示）の見守りを文化部で担当してはどうか？
⇒文化部で埋まらないところを教員で対応することは可能。（副校長）
- 合唱コンクールの受付を先生が行っていたが、文化部で対応できないか？
⇒来賓受付の手が回らないというのが毎年の課題で、基本的には教員がやる方向で、足りないところをお手伝いいただけると学校としてはありがたい。
合唱コンクールの窓口は副校長、細かいことについては、担当教員とのやり取りとなる。（副校長）

G) 検討結果

案③その他の代替案として、下記の内容が承認されました。

- 文化部は残し、家庭教育学級は来年度以降、実施しない。
- 文化部の委員募集も行い、合唱コンクール受付や若竹祭（展示）の見守りを主な業務とする。
- 会則改定は不要。

5. その他

文化部の存続検討や担当業務の割り当てについて話し合われた際に、他の委員の業務などについても現状の共有がされ、意見や見直しの案が出されました。

- 1) 校外委員のリサイクル交換会について
 - ・これまで運動会と若竹祭（合唱コンクール）の年2回、リサイクル交換会を行っていた。
 - ・若竹祭ではリサイクルがあまり集まらないが、担当を決めてリサイクルを開催していた。
 - ・来年度のリサイクル交換会は運動会の年1回のみ開催とする。
- 2) PTA専用連絡網の導入について
 - ・京西小学校がすぐーるに別のアカウントを作って使用していることが分かったが、初期費用が12万円とのこと（学級）
 - ・部活のチャンネルのように、PTA専用のチャンネルを作るのはどうか？
 - ・すぐーる管理画面の操作ができるのは学校側のみ。
 - ・専用チャンネルを作ることは可能だが、チャンネル登録は保護者側の作業となり、学校側のチャンネルは全員登録まで時間がかかった。専用チャンネルもその点の懸念がある。
- 3) 書面の配布について
 - ・選考委員の業務で大変だったのは、学校全体へ書面を印刷して配布すること。（選考）
 - ・子ども便だと届いていないケースもあり、次年度役員候補者へ連絡は、各クラスの選考委員から個別にメール等で行っている。（選考）

→全校配布しているようなお知らせは、文書を作成してもらえば、役員経由ですぐーる配信を副校長に依頼することが可能なため、印刷での配布を廃止することが可能。（役員）

→個人宛の書面は、すぐーる配信できないため、必要に応じて子ども便での配布が必要。（副校長）

- 4) 来年度に向けて
 - ・各委員がどんな業務を行っているのか、PTA全体でもっと連携していくべきではないか。来年度になれば役員も委員も1からのスタートとなるので、今年度議論したこと、決まった方向性（上記すぐーる活用など）、業務上で共有されていないことなど、必要なことは文書化して周知すべき（学級）
- 5) 80周年事業について（副校長）
 - ・現時点で本校の方針は何も決まっていない。今年度周年を迎えた学校では、式典や謝恩会など丸一日掛けて、校歌の4番を作った学校もある。個別にやると行政側の負担も大きいため、区から合同開催（区内の同じ年に創立した学校を集めた式典開催）という話も出ている。合同開催になるかどうかは今後方針が改めて区から降りてくると考えている。
 - ・周年事業は令和9年度の開催で、令和8年度は学校側が案を考えて、保護者の方に意見をもらうことになる。具体的な支援については、令和9年度になってからになると考えている。
 - ・子どもたちの思い出になるよう、PTAの積み立て予算や区からの予算を使うことになるが、航空写真をとる場合にも、著名人を呼ぶ場合にも、数十万の単位で予算確保が必要である。
 - ・式典は11～12月の開催なので、2年生の保護者が主体でやるようになるのではないかと考えている。

6. 副校長先生あいさつ

教育課程に関しては大きな変更はないが、来年度に向けて検討を進めていることは様々ある。まだ案の段階で決定事項ではなく、2月の新入生保護者会までにある程度の方向性を示していく事項もある。

来年度も子どもたちに様々な体験をさせていきたいと考えている。今年度では、デフリンピックの反応が良かったので、来年度も継続したい。また、落語も好評だった。

世田谷区では、海外派遣の場所が1ヶ所から4ヶ所に増え、広島への平和学習派遣も行う予定。なお、廊下に借りてきた絵画を展示するなどの試みもしている。

PTAの方だけでなく、それ以外の保護者の方にも学校にたくさん足を運んでもらえるようにしたいというのが長年の課題でもあり、仕組みづくりができればいいなと考えている。

学級委員	選考委員
11/13 2027年度修学旅行代理店プレゼン会出席 (1年生学級委員) 01/15 第3回運営委員会出席 <ul style="list-style-type: none"> ・単P研修会開催(01/17) ・若竹祭(展示)見守りボランティア(2月) ・卒業式関連対応(3年生学級委員) ・来年度の委員決め司会・進行(新年度4月) 	01/15 第3回運営委員会出席 <ul style="list-style-type: none"> ・若竹祭(展示)見守りボランティア(2月) ・「令和8年度PTA役員決定のお知らせ」文書作成、文書チェック依頼、印刷、配布作業(3月)
文化部委員	広報部委員
01/15 第3回運営委員会出席 <ul style="list-style-type: none"> ・活動報告書送付 ・返金処理 ・若竹祭(展示)見守りボランティア(2月) 	11/20 学校側へ入稿データの最終確認 11/22 データ入稿 11/25 修正後、再入稿 11/30 納品 12/04 広報誌配布 01/15 第3回運営委員会出席 <ul style="list-style-type: none"> ・若竹祭(展示)見守りボランティア(2月)
校外生活部委員	
01/15 第3回運営委員会出席 <ul style="list-style-type: none"> ・若竹祭(展示)見守りボランティア(2月) 	
役員	世中P連(副会長)
11/20 卓球部都大会出場祝金支払い 12/04 物資購入委員会献立作成委員会 出席 12/06 避難所運営訓練参加 12/17 学校運営委員会・学校保健委員会 12/21 役員会 01/09 第2回学校関係者評価委員会 出席 01/15 第3回運営委員会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・第3回学校評価委員会 出席(01/30) ・物資購入委員会献立作成委員会出席(02/04・03/05) ・若竹祭(展示)見守りボランティア(2月) ・第2回第3ブロック理事会出席(02/26) ・第4回学校評価委員会 出席(02/27) ・後期定期総会(書面)開催(3月) ・次年度役員への引継ぎ ・卒業式 出席(03/19) 	01/07 第3回役員会 01/13 第3回理事会(書面開催) <ul style="list-style-type: none"> ・教育条件整備要望書について回答の会(02/26) ・第2回第3ブロック理事会開催(02/26) ・第4回役員会(03/05) 次年度 4月 第1回、第2回新旧役員会 5月 第1回(新旧)理事会 5月 定期総会、全体研修会